

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
伊藤	145	3.1.5	用語	ed	「条件」は 3.1.5 で定義されているが、例えば 280 行で太字でも(3.1.5)もなく使用されており、そうした文における「条件」の定義が 3.1.5 のものかどうか分からない。	箇条 3 内で「条件」が 3.1.5 の定義の意味で用いられている部分に(3.1.5)を付加して太字にする。3.1.5 の定義とは異なる意味で用いられているなら、混乱を生じるので別の言葉に置き換える	箇条 3 内で「条件」が 3.1.5 の定義の意味で用いられている部分には(3.1.5)を付加して太字にします。異なる意味で用いられている場合、用語の置き換え又は注釈等を付すようにします。(初出の条件のところに、「注釈...この箇条では...用語参照のない条件は一般的な条件を表している...」を追加する。)
石井	157-159	3.1.7		ed	ディペンダビリティ (dependability) の用語定義について	160 行で、「総合信頼性」と呼んでいるので、dependability の用語定義でも日本語訳として「総合信頼性」を並記すべきでは。 1014 行の、参考文献にも「ディペンダビリティ (総合信頼性)」と記されており、これと同様にすべきではないか。	「3.1.7 ディペンダビリティ, 総合信頼性 (dependability)」 に修正します。
伊藤	159	3.1.7	用語定義	te	「アイテム」とは何かの説明/定義がない	「アイテム」の意味を説明する注釈を加える	「注釈 3...アイテムとは対象となるもののことである... (JIS Z 8115 参照)...」を追加します。
伊藤	159	3.1.7	用語定義	te	「アイテムが」が「遂行する」の主語なのか、「要求された」の補語なのか分からない	意味が明確になるよう、日本語を推敲する	注釈 3 を加えることで「遂行する」の主語であると思われるかと考えられます。
伊藤	315	3.3.15	用語定義	te	「許容可能なリスク」の定義が「～のレベル」つまり大きさ(3.3.5 の定義による)ではおかしい。	「受け入れられるリスクのレベル」を「受け入れられるレベルのリスク」に修正する	「現在の社会の価値観に基づいて、与えられた状況下で、受け入れられるレベル (3.4.2) のリスク (出典: JIS Z 8051:2015

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2021-06-25	規格番号: X0134-1	プロジェクト: X0134-1
----------------	---------------	-----------------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							の 3.15 の定義を修正し、また、注記を削除し、注釈 1 を追加した。)」に修正します。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。